



SHIBUYA109 lab.



2026年6月23日

株式会社SHIBUYA109エンタテイメント

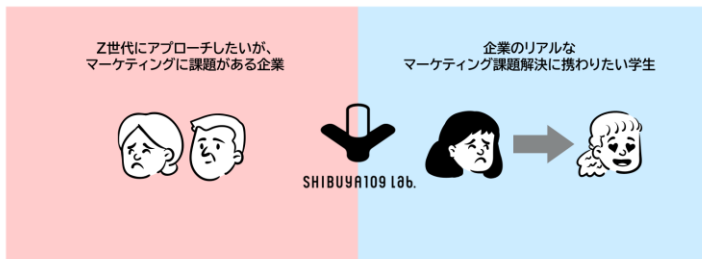
**若者マーケティング機関SHIBUYA109 lab.  
企業とZ世代を繋ぎ、双方の課題解決をする新サービス  
「SHIBUYA109 lab.Works」を提供開始**

**- 企業の若者インサイトの獲得と若者の成長支援を同時に実現 -**

株式会社SHIBUYA109エンタテイメント（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：石川 あゆみ）が運営する若者マーケティング機関「SHIBUYA109 lab.（読み：シブヤイチマルキュウラボ）」は、企業のマーケティング課題に応じて学生チームを編成し、マーケティング課題の解決に取り組む実務型プログラム「SHIBUYA109 lab.Works」の提供を開始しました。

### SHIBUYA109 lab.Works

SHIBUYA109 lab.Worksは、Z世代と向き合ってきたSHIBUYA109 lab.が提供する企業とZ世代を繋ぎ、双方の課題を解決する実務型プログラムです。



本サービスでは、当社が保有する独自ネットワーク「SHIBUYA109 lab.MATE」から最適なメンバーを選抜・アサインし、SHIBUYA109 lab.がプロジェクト全体を伴走支援します。企業はプロジェクトを通じて若者インサイトの獲得やマーケティングノウハウの蓄積を図るとともに、人材育成や組織活性化にもつなげていくことが可能です。また、金沢大学 金間研究室（石川県金沢市）との共同研究に基づく育成支援プログラムにより、学生にとっても効果的な実務経験の機会を提供。企業の課題解決と若者の成長機会創出を同時に実現します。

## 新サービス「SHIBUYA109 lab.Works」始動の背景

近年、Z世代は次世代の主要な消費者層として注目される一方で、多くの企業が彼らをターゲットとしたマーケティングに課題を抱えています。また、採用・人材育成においても、「Z世代社員」とのコミュニケーションや関係構築に悩む企業が増加しています。

これまでSHIBUYA109 lab.では、毎月200人の15歳-24歳の若者を対象に消費・働く価値観に関する調査・分析を行い、その結果をもとに、多くの企業のマーケティング活動におけるZ世代との接し方について支援を行ってまいりました。一方で、SHIBUYA109 lab.が日々向き合っている15歳-24歳の学生たちからは、就職活動におけるインターンの実質必須化に伴う機会格差や、実務理解の不足、社会に出る前の準備機会の不足といった課題があり、入社後のギャップに悩む声が聞かれています。

こうした背景を踏まえ、企業と学生双方の課題を同時に解決するプログラムとして「SHIBUYA109 lab.Works」を開発いたしました。当社は本サービスを通して、企業とZ世代のより良い関係構築を支援するとともに、次世代の人材育成とマーケティング革新の両立を目指してまいります。

## SHIBUYA109 lab.Works サービスの流れ

貴社マーケティング課題をヒアリングの上、プロジェクトのテーマを設定。

PJ始動前にSHIBUYA109 lab.よりZ世代に関する基礎情報をインプットさせていただきます。

SHIBUYA109 lab.MATEよりPJに参加する学生メンバーを募集・選定し、プロジェクトを始動。

プロジェクト中は学生とのコミュニケーション・フィードバックの機会を持つことで学生のアウトプットの精度向上・学生の成長支援に繋がります。



Copyright© SHIBUYA109ENTERTAINMENT Corporation All Rights Reserved.

## サービス概要と5つのポイント

「SHIBUYA109 lab.Works」は企業と学生が共にプロジェクトに取り組む「マーケティング支援型インターンプログラム」です。

企業の実際のマーケティング課題をテーマに設定し、当社が独自に保有する若者のネットワーク『SHIBUYA109 lab.MATE』より選考で選ばれた学生メンバーが、企業担当者と共にプロジェクトを進行いたします。

### 【本サービスの5つの特徴】

#### ①若者の柔軟な視点から、企業のマーケティング課題の解決策を提案

商品開発やSNS施策・プロモーション企画などの課題に対して、学生メンバーの柔軟な発想で企画立案・アウトプットを作成。企業のマーケティング課題に対する実践的な成果創出を目指します。

#### ②若者との共創を通してインサイトを獲得

プロジェクト中の学生との密な接点を通して、消費や働き方に関する若者のインサイトを発掘することができ、本プロジェクト以外の実務にもご活用いただけます。

#### ③学生へのフィードバック機会で「疑似上司体験」

学生へのフィードバック機会をもつことで、Z世代社員とのコミュニケーションの練習の場としてご活用いただけます。学生の成長支援と企業のコミュニケーション力向上にも寄与します。

#### ④若者マーケティングのプロフェッショナルであるSHIBUYA109 lab.が全面サポート

各プロジェクトのサポーターとしてSHIBUYA109 lab.コンサルタントが参加。企業の若者理解促進・若者とのコミュニケーション方法の伝授・学生のアウトプットのクオリティを担保。

#### ⑤SHIBUYA109 lab.MATEからの学生のアサイン

SHIBUYA109 lab.の保有する若者の独自ネットワーク『SHIBUYA109 lab.MATE（15歳-24歳男女・およそ1,500人が所属）』から、トレンドに敏感で消費意欲が旺盛な学生をプロジェクトごとにアサイン。一般的なインターンと違い、採用活動を前提としないチーム編成のため、学生と企業双方がフラットな目線でプロジェクトに取り組みやすくなっています。

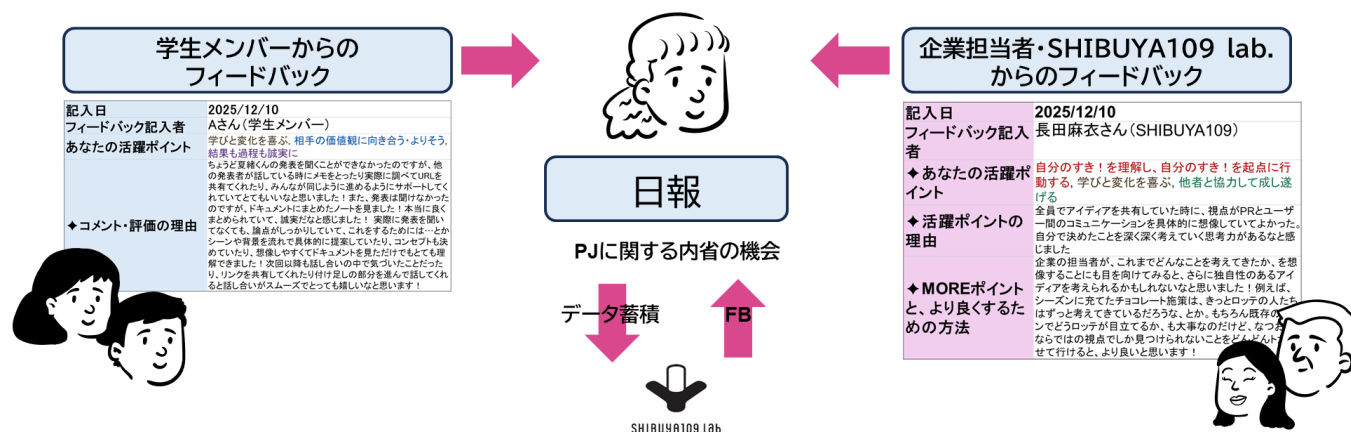
## 学生の成長支援の仕組みについて

金沢大学 金間研究室（石川県金沢市）との共同研究により、若者の成長支援システムを独自に構築。活動での気付きや学びの記録をする「日報」と、企業担当者・SHIBUYA109 lab.スタッフ・学生メンバーからのフィードバックを蓄積し、成長を可視化いたします。これにより、学生が自己理解を深め、成長できる機会を提供いたします。

フィードバックによりアウトプットの精度も高め、企業担当者のフィードバックの練習場所としてもご活用いただけます。

※企業のご担当者様には、事前のレクチャーの際に若者へのフィードバック方法もお伝えいたします。

### フィードバックの仕組み



## 導入企業からの声

サービスの検証段階では、Z世代向けコンテンツ制作や既存商品のプロモーション企画案・新商品アイデアの提案を実施してまいりました。導入企業からは、「新しい視点のアイデアが得られた」「若者のリアルなインサイトに触れられた」「若手社員と接する練習の場になった」といった評価をいただいています。

### 導入企業からの声



<b>学生の成果物のクオリティ</b> 若者の視点から自社のマーケティング課題を解決するアイデアを得られたこと。自分たちとの価値観の差、新しい視点があった。実践してみたいアイデアも多数！	<b>学生メンバーの熱量の高さ</b> 素直でまっすぐ、ブランドの課題に対して一生懸命、忙しい中で考えてくれた。採用直結型だと自社商品との興味関心度にバラつきがあったり、アイデアも置きに行きにくいと感じるが、SHIBUYA109 lab.Worksではお互いにリラックスして取り組めた。	<b>伴走によるインサイト発掘の機会創出</b> 学生が課題に向き合うプロセスに伴走することで、彼らのリアルな感覚・思考エッセンスに触れられた。情報収集方法、使用するツールやなど、学生たちを間近で観察できることで新たなインサイトも発掘できた。
<b>普通のマーケティング活動にも持ち帰られる気付きがある</b> 普通の仕事でもPJ内で出た案を取り入れたり、これまでの知見とつなげることができた。定期的な若者との接点で、普通のマーケティング活動にも活かせる視点を持ち帰ることができる。	<b>若手社員との接し方の練習の場</b> 疑似上司体験ができるのも魅力。一人一人に合う声掛けの仕方、Z世代に対してどう接したらいいかが実践でき、自社の若手メンバーにフィードバックをする鍛錬の場にもなった。	

Copyright© SHIBUYA109ENTERTAINMENT Corporation All Rights Reserved.

## 『SHIBUYA109 lab.Works』セミナーを開催

本サービスに関する詳細および導入事例をご紹介しますセミナーを開催いたします。導入をご検討されている方は、是非ご参加ください。

### ■概要

**タイトル：マーケティング課題と職場の世代間コミュ障同時に解決！Z世代理解から始める実践アプローチ**

**日時：2026年7月8日（水） 16：00～17：00**

**内容：**

- ・若手社員との職場コミュニケーション課題の解決方法
- ・若手社員の成長支援における課題の解決方法
- ・SHIBUYA109 lab.Worksについて（導入企業ゲスト登壇予定）
- ・Q&A

**開催方法：**ZOOMによるオンライン配信

**申し込みURL：**<https://shibuya109lab0708.peatix.com>

**参加費用：**無料

**定員：**100名（先着順）※定員に達し次第終了

**主催：**株式会社SHIBUYA109エンタテイメント

## SHIBUYA109 lab.Worksに関するお問い合わせについて

本サービスに関する詳細は下記お問い合わせ窓口までお問い合わせください。

- ・サービスの詳細に関する企業ご担当者様向けお問い合わせ先

<https://www.shibuya109.co.jp/#contact-top>

- ・SHIBUYA109 lab.へ参加を希望する学生はこちら

<https://www.shibuya109.co.jp/shibuya109lab/joinus/>

## ■SHIBUYA109 lab.概要



SHIBUYA109 lab.

株式会社SHIBUYA109エンタテインメントが運営する新しい世代に特化した若者マーケティング調査研究機関。SHIBUYA109のターゲットである「around20(15～24歳)」を中心に彼らの実態を調査し、SHIBUYA109独自の視点から分析している。

設立：2018年5月17日

所長：長田麻衣(株式会社SHIBUYA109エンタテインメント所属)

ホームページ：<https://shibuya109lab.jp>

### SHIBUYA109 lab. 所長 長田 麻衣 (おさだ・まい)

総合マーケティング会社にて、主に化粧品・食品・玩具メーカーの商品開発・

ブランディング・ターゲット設定のための調査やPR サポートを経て、2017年に株式会社SHIBUYA109 エンタテインメントに入社。SHIBUYA109 マーケティング担当としてマーケティング部の立ち上げを行い、2018年に若者マーケティング機関「SHIBUYA109 lab.」を設立。

現在は毎月200人のaround 20 (15歳～24 歳の男女) と接する毎日を過ごしている。

TBS『ひるおび!』コメンテーター。著書『若者の「生の声」から創る SHIBUYA109式 Z世代マーケティング(プレジデント社)』『ほめられると気まずすぎてしぬZ世代、ほめて伸ばそうと必死になる上司世代(徳間書店)』



## ■株式会社SHIBUYA109エンタテインメント概要

SHIBUYA109渋谷店(東京都・渋谷区)を中心とした3つの施設を展開。

「Making You SHINE! -新しい世代の“今”を輝かせ、夢や願いを叶える-」の企業理念を掲げ、商業施設運営に留まらないエンタテインメント事業展開を行う。

設立：2017年4月3日

代表取締役：石川 あゆみ

ホームページ：<http://www.shibuya109.co.jp/>

